

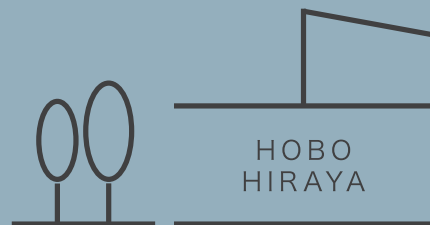
CONCEPT

ほぼ平屋の家

住まいは変わる。時代と共に。
ただ、変わらないものもある。
家には“家族ごとの暮らし”が存在すること。

求められる“暮らし方”を叶えるために
どうすれば良いのだろう？
『ほぼ平屋の家』は、
今のライフスタイルに合わせた選択肢の1つ。

ワンフロアでの暮らしを実現する『メインフロア』と、
家族ごとの暮らしにゆとりを与える『ボーナスフロア』。
設計事務所が推奨する、これからの住まい提案です。

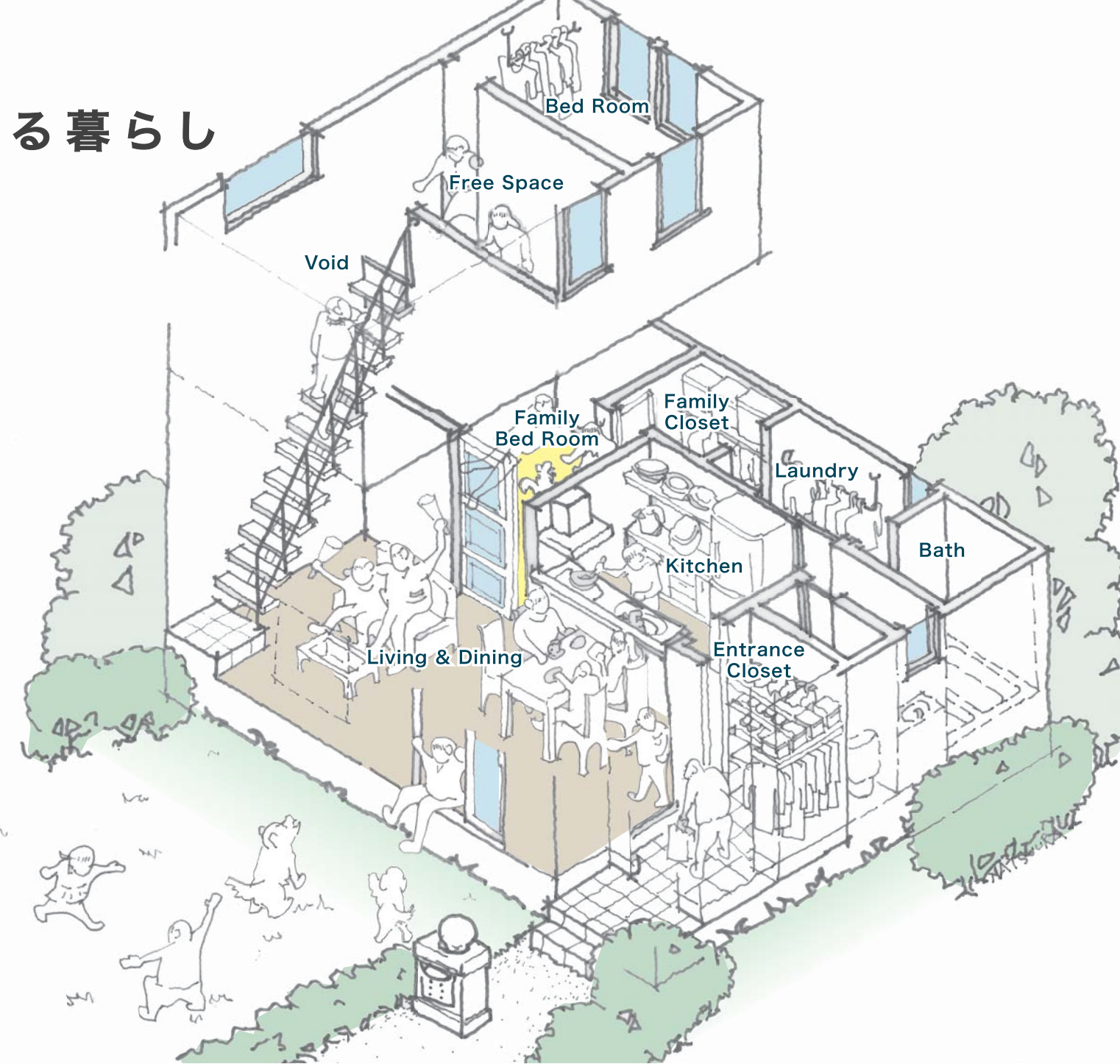
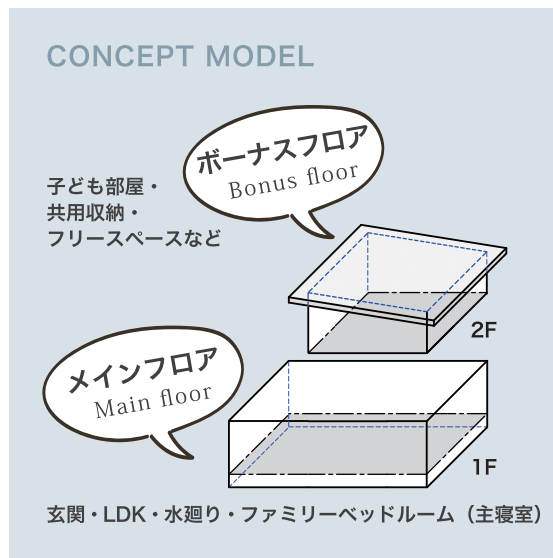


ワンフロアで完結する暮らし

間取りは、1階の「メインフロア」と
2階の「ボーナスフロア」で構成されています。

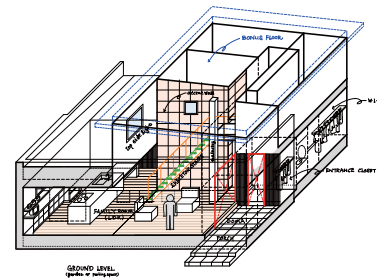
「**メインフロア**」は、
この階だけで生活が完結するフロアです。
平屋に暮らすような感覚で生活できます。

「**ボーナスフロア**」は、
暮らしにゆとりを与えるフロアです。
これからの生活に必要な+αのスペースとして、
活用することができます。



01

CONCEPT

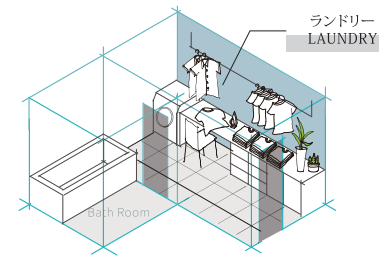


空間の広がり演出する 『吹抜空間』

全プランに吹抜を設けています。1階と2階をつなぐ『吹抜のある家』は、開放感・明るさと共に、家族の気配を身近に感じる暮らし方ができます。吹抜位置は、LD(リビングダイニング)上です。最近流行の「吹抜部分にスケルトン階段」を設けた間取りも収録しています。

02

CONCEPT

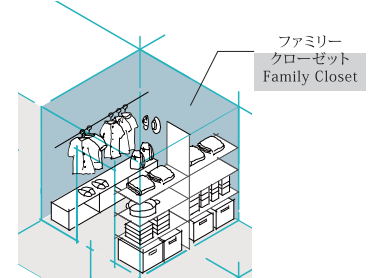


ランドリールームを設けた 『水廻り計画』

全プランが、『洗面台』と『ランドリー』を分けた間取りです。ランドリーには、共働き夫婦にうれしい『室内干し』のスペースを確保しています。『洗う』→『干す』→『アイロンがけ』→『たたむ』の作業がこの一部屋で完結できます。機能的で快適な、3.0帖以上の広さを確保した憧れのランドリールームです。

03

CONCEPT



暮らしを豊かにする 『収納計画』

屋内・屋外で使うモノをまとめて収納できる『土間収納』、キッチン近くの『パントリー』そして、家族共用の『ファミリークローゼット』、主寝室の『ウォークインクローゼット』など、動線上にあり、使いやすい位置に収納を設けています。